

# Theme Wedding "Otona Cawaii"



右・新郎・山本雅也さん(28歳)、新婦・早絵さん(26歳)のカップル。左上・チャペルのイスにも、会場装花と同じ花やリボンのミニブーケを飾って。左中・髪に飾る花冠は早絵さんの憧れ。思いどおりの仕上がりに大感激です。KAORUKOさんも笑顔で「よくお似合いね」。左下・ブライダージュ用のバスケットの中も、ピンク×チョコレート色です。

晴れの日を囲む花をトータルで演出  
テーマウエディングとは、新郎新婦にまつわるひとつのテーマを設けて、エントランスからパントリーまでの会場全体の装花、ブーケ、花嫁の装いまで、同じ色、テイストの花や小物でコーディネートすることです。今回担当したのは、山本雅也さん・早絵さん夫妻の挙式、新婦の早絵さんはKAORUKOさんがブライダージュを、大人Cawaii「ブーケや会場装花を目に、ひと目で気に入ってしまったとか。テーマかわいくて、上品で、印象的、私がしたいと思う輪廓式のイメージにぴったりでした。では、どんなウエディングだったのか、早速のぞいてみましょう。

## main table メインテーブル

ピンクとベージュのパウが繊細なグラデーションを描く、コロコロと丸いアレンジは、たくさん並べるとキュート！ チョコレート色の器やリボンが強度に甘さを引き締めています。取っ手がない花形が初々しさも醸し出して。

KAORUKO 流テーマウエディング 2011 “大人 Cawaii” に学ぶ

# 会場をふたりテイストに コーディネート。 ゲストを夢の世界へ誘います。

今、ブーケから会場装花までをひとつのテーマで演出するテーマウエディングが人気を集めています。新郎新婦の人となりがよくわかる、テーマパークみたいで楽しい、とゲストにも大好評！  
そこで、テーマウエディングの先駆者として知られるKAORUKOさんのプロデュースで挙式したカップルに密着し、その極意を教えてもらいました。

花・KAORUKO(カオルコ) 撮影・山本正樹 構成と文・高野優子 撮影協力・青山エリクションハウス

